

評価細目の第三者評価結果

評価対象 I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
①	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a・ ① ・c
<p>良い点／工夫されている点：障害者福祉に対する熱い思いは保持されており、様々な文書の中に散見される。またその内容は、職員、保護者等の間で共通理解されている。</p> <p>改善できる点／改善方法：明確な形で記載された理念、基本方針といったものは確認できない。従って随所で語られるこれらの内容は、精査されていない感がある。理念、基本方針は事業所運営・経営の柱となるべきものであり、早急に整えられる事を望む。</p>		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
②	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a・ ② ・c
<p>良い点／工夫されている点：情報収集の貪欲さは感じられ、当市で開催される障害者福祉あるいは関連する集会には必ず出席をしている。</p> <p>改善できる点／改善方法：体系的な情報収集の方法が確立しておらず、得た内容の精査ならびに生かす方法が明確ではない。ただ一部適切に対処しようとする動きもあり、徐々にでも道筋を整えていただきたい。</p>		
③	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	③ ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：経営課題の力点が利用者のより良い状況、将来への備えに置かれ、模索が続けられている。常勤の“賃金向上達成指導員”が設置され、また賃金向上達成のための経営改善計画書が作成されている。利用者のいわゆる一般就労への移行も積極的で、毎年複数人の移行を達成している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		

4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・㉓
<p>良い点／工夫されている点：少人数職員の事業所でありながら設立当初より意欲的な運営がなされており、徐々に成果は上がってきているようである。</p> <p>改善できる点／改善方法：中・長期計画書は作成されておらず、法人の目的である様々な事業展開の見通しも明確になっていない。不完全であっても、まず計画立案し、一歩ずつ着実に歩んでいかれる事を望む。</p>		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・㉓
<p>良い点／工夫されている点：少人数事業所という特性を生かし、常にコミュニケーション豊かで、事業の方向を求めているようである。</p> <p>改善できる点／改善方法：明文化された事業計画書は策定されていない。障害者支援事業所の組織というのは、大勢の人の現在また将来の生活を預かっているのであり、確実にまた着実な歩みを求められている。現在持っている思いや考え、また実際に行っている活動を、早急に形あるものとしてまとめられることを希望する。</p>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・㉓・c
<p>良い点／工夫されている点：月1回の定例となっている職員会議の折には、様々な事業計画が話し合わせ、情報の共有化とともに計画の策定がなされている。</p> <p>改善できる点／改善方法：記録が残されておらず、評価や見通しが不鮮明になっているようである。恐らくかなりフランクに話し合いは行われ、自由闊達な意見が出るものと想像される。これを記録しまとめ残しておくことはかなり面倒ではあるが、着実に次のステップに進むためには欠かせないものであることを認識し、実施していただきたい。</p>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	a・㉓・c
<p>良い点／工夫されている点：かつて利用者は存在したが、運営が難しく霧散してしまったという経験を持っている。一方家族会・保護者会もないがモニタリングの折、計画等については伝えている。</p> <p>改善できる点／改善方法：ホームページが作成されている。ただこの分野の記事は極めて少ない。今後新たな項目を設け掲載されることを希望する。また、利用者に対し平明な言葉で説明することは可能であろうし、そして実際、何かの折語りかける場面を持っているのではないだろうか。なお簡単で良いから、実施状況の記録を残すことをお奨めする。</p>		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉓・b・c
<p>良い点／工夫されている点：“利用者”および卒業生に対し、独自のアンケート調査を実施し、ホームページ上に掲載をしている。声を聴き福祉サービスの質の向上に対する意欲を認めることができる。一部生かす方途やまとめに不明確な面もあるが、今後より一層の発展が期待される場所である。</p>		

改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：職員間の確かな意思疎通により、様々な問題の改善が図られている。組織化や文書化に一部不十分さも見られるが、徐々に改善し、適正な取り組みが行われるものと期待される。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：管理者は職員との意思疎通を図り、適切な管理・運営がなされているものと認められる。また、組織体制をより明確なものにする職務分掌にまで踏み込んではいないものの、位置づけを表す図が作成されている。また管理者自らが責任をもって前に進んでいく姿は、散在する各文書に中に見出すことができる。今後整理されていけば、より明確になってくると期待される。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：学習への意欲は高く、研修会等への参加も十分行っている。また内部の研修会も定期的開催されており、全職員一致して、日々の活動の中で喚起されるさまざまな問題の把握、ならびにそれにまつわる法令等の認識を深めていることが理解される。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：サービスの向上に向けての強い意欲を認めることができる。組織体制に一部未整備な部分のあることも感じられるが、精一杯の努力がなされており、今後とも大いに期待されるものと確信をする。		
改善できる点／改善方法：		

13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：少人数組織の良さを生かし、コミュニケーションにたけており、良好な経営・運営が続けられている。今後は徐々にではあっても、より組織的な取り組みを志し、範たる体制へと高めていっていただけるものと確信をする。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：人材の確保は、福祉事業所を運営していくにあたって、最も重要な課題とされている。およそ9年間の変遷にあつて、困難な時期もあったようであるが、現在は良好な職員体制が築かれていると言える。今後とも魅力を前面に押し出し、より一層発展されることを期待したい。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：意思疎通の豊かさが、適正な人事管理の下支えをしているようである。また、独自の評価表を設けるなど、組織的管理の取り組みの方法を整えつつある。今後さらに、理念・方針に基づき、職員のあるべき姿を示しつつ、より良い経営・運営に邁進していただきたい。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点：働きやすい職場づくりによく努められていることが確認できる。とりわけ残業がないこと、有給の取りやすいこと、休日出勤の少ないことは特筆すべきで、福祉事業所にあつては稀有であるかもしれない。今後ともこの状態を維持していただきたい。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・㉑・c
<p>良い点／工夫されている点：職員一人一人の声を聞くなどし、育成の意欲を感じ取ることはできる。</p> <p>改善できる点／改善方法：ただまだ端緒についたばかりという印象であり、福祉職員のあるべき姿いわゆる「期待される職員像」も明確ではなく、組織的位置づけも確定的ではない。今後整備をし、より適切な取り組みのなされることを期待する。</p>		

18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：多様な課題をマスターすべき研修計画が組まれ、実施されている。「感染予防」など今日的テーマのみならず、「障害福祉サービス」「精神障害」などといった根源的な課題についても学習を深め、向上を目指している点が評価される。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：コロナ禍にあつて研修の機会の削がれることもあったが、できる限り参加をしようとする姿勢を認めることができる。視察・見学も実施されており、内部研修も積極的に行われている。新人研修等一部不十分な分野もあるが、より一層体制を整え、今後とも職員の資質向上に資する研修が実施されるものと確信をする。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：現時点において、専門職育成のための実習生の受け入れを行っておらず、“非該当”とする。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：ホームページが開設されている。また時々の様子についても、ブログの中で発信できるようになっている。プライバシーに十分配慮をした写真も掲載されており、分かりやすい情報内容となっている。今後は発信項目をより多くするなど、さらに充実した内容で提供されていくことが期待される。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・②・c
<p>良い点／工夫されている点：経理については税理士と相談をしながら実施されており、適正な経営・運営に心がけようとする意欲は感じられる。</p> <p>改善できる点／改善方法：当事業所の運営主体は株式会社であり、役員に監事などといった内部監査を行う部署は置いていない。外部監査についても、大切さは十分認識されてこなかったようであるが、今後、必要な適正さ透明性を確保するための方策を検討されたい。</p>		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：利用者が地域で暮らし、自立した生活を実現していけるよう、また地域との交流を持てるよう地域の清掃作業等の活動を行っている。利用者の体験活動として、地域の飲食店で食事会を計画したり、またランチの日を設け、地域の飲食店へ利用者へ買出しに行ってもらうなど、地域住民との交流が広がるための活動を行っている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点：各務原市立特別支援学校や緑陽中学校の支援を必要とする学生・生徒に、体験の場を提供し、障害児・者の自立・支援に積極的に取り組んでいるが、ボランティアの受入れは行っておらず非該当とする。</p> <p>改善できる点／改善方法：実習生の受入れに係る事業所としての基本姿勢等を示した文書の作成が望まれる。</p>		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：市役所福祉課、特別支援学校、相談事業所、病院、ハローワーク等、関係機関と連携し、場合によっては定期的に会議を開催するなど、ケース毎に丁寧な対応がされている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：市役所福祉課、相談事業所、ハローワーク等と連携し、情報の収集に努めている。各務原市立特別支援学校や緑陽中学校の支援を必要とする学生・生徒に、体験の場を提供する中でも、情報収集に努めている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
27	II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・㉠・c
<p>良い点／工夫されている点：市役所福祉課、相談事業所、ハローワーク等と連携し、利用希望者の受入れを積極的に行っている。各務原市立特別支援学校や緑陽中学校からの要望に応え、支援を必要とする学生・生徒に体験の場を提供し、自立支援に取り組んでいる。地元住民の高齢化が進む中において、地域の清掃活動に参加し、町内の浄化に努めている。</p>		

改善できる点／改善方法：事業所として培った障害福祉に係るノウハウを活用し、地域に還元する積極的な取り組みに期待したい。

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した福祉サービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：毎月の職員会議の他、職員研修を実施し、利用者本位のサービス提供が行われるよう、取り組みが行われている。作業については、指導者マニュアルにより、個別支援の大切さを日々確認されている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に配慮した福祉サービスが行われている。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：利用者との面談は、個室で行い、その相談も他の利用者が帰宅した時間外に行うなど、プライバシーを確保する工夫が行われている。利用者の利用開始時には、「個人情報使用同意書」や写真使用については「肖像権使用同意書」を徴収するなどして、人権やプライバシーに配慮したサービスの提供がなされている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意(自己決定)が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：利用希望者には、事業所職員と相談事業所の担当者等が協力し、分からない点はより詳しく話をするよう、対応している。各務原市立特別支援学校や緑陽中学校等からの要望に応え、積極的に見学や職場体験等の場を提供し、自立支援に取り組んでいる。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	㉠・b・c
<p>良い点／工夫されている点：事業所職員と相談事業所の担当者等が協力し、理解が困難な利用者には、より詳しく分かりやすい言葉で話すよう、努めている。働く前には、大きな字でフリガナの振ってある分かりやすい自己チェックリストを示して、説明がされている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	㉠・b・c

<p>良い点／工夫されている点:事業所を変更した際には、就労サポーター等と連携し、合同会議を開催し情報共有を図るなど、サポートが途切れることがないよう、配慮されている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法:</p>		
<p>Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。</p>		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点:利用者とは、半年毎、場合によっては随時、モニタリングを実施し、サービスの見直しを行っている。毎月、就労評価シートで利用者自身に仕事ぶり等を評価してもらい、それを支援に活かしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法:</p>		
<p>Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。</p>		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点:利用者とは、半年毎、場合によっては随時、モニタリングを実施し、サービスに対する苦情や要望を聞く機会を設けている。サービス提供に係る苦情解決の仕組みを作業所内に掲示し、周知を図っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法:</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	㉑・b・c
<p>良い点／工夫されている点:利用者が記録する作業日報に、目標や反省の他に相談や意見を書くことができるようにされている。利用者との面談は、個室で行い、その相談も他の利用者が帰宅した時間外に行うなど、プライバシーを確保する工夫が行われている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法:</p>		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・㉑・c
<p>良い点／工夫されている点:利用者とは、半年毎、場合によっては随時、モニタリングを実施し、サービスに対する苦情や要望を聞く機会を設けている。利用者が記録する作業日報に、目標や反省の他に相談や意見を書くことができるようにされている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法:匿名での意見を聞くことができる意見箱の設置や定期的なアンケートの実施等、利用者の意見を把握する取り組みに期待したい。</p>		
<p>Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。</p>		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・㉑・c
<p>良い点／工夫されている点:職員研修にも事件・事故・ヒアリハットについて、学ぶ機会を設け、職員に注意喚起を図っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法:日常作業等の中でのヒアリハットの記録を残すといった、今後の事故防止のための取り組みが望まれる。また、職員会議についても話合いの結果を、当番を決め記録として残しておくなどの取り組みにも期待したい。</p>		

38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：職員研修にも、テーマとして感染症予防対策を取り入れ、利用者・職員への予防対策の徹底を図っている。また、作業所内にも感染予防のための分かりやすいポスターを掲示し、利用者等への注意喚起を行っている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的にやっている。	a・Ⓑ・c
<p>良い点／工夫されている点：災害時に備えた訓練を定期的実施し、利用者の安全確保に取り組んでいる。また、避難経路を利用者等の状況に合わせ、絶えず見直しを行っている。</p> <p>改善できる点／改善方法：災害で利用者移動できない場合等に備え、食料や備品類等の備蓄の整備に期待したい。</p>		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：ホームページ等で、事業所としての基本姿勢を示し、毎月開催される職員研修を通じ支援の質の標準化に取り組んでいる。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：毎月開催される職員研修や職員会議での話し合いなど、支援方法の定期的な見直しを通じて、サービスの標準化に取り組んでいる。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別支援計画を適切に策定している。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：事業所での支援実績、評価シート等の結果や、支援員や家族等の意向も参考に、職員全員が参加する検討会議を開催し、個別支援計画を策定している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に個別支援指導計画の評価・見直しを行っている。	Ⓐ・b・c
<p>良い点／工夫されている点：半年毎、モニタリングを実施し、計画の評価・見直しを6か月に1回、利用者等の意向を踏まえて、職員全員が参加する検討会議を実施し見直しを行っている。必要があれば、</p>		

その都度見直しをしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。	
44	Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。 (a) ・ b ・ c
良い点／工夫されている点：日頃から利用者の記録の整備、情報の共有に努めている。職員会議でも利用者に係る話し合いが行われ、情報の共有化が図られている。	
改善できる点／改善方法：	
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。 a ・ (b) ・ c
良い点／工夫されている点：個人情報の不適正な利用、漏えいに対しては、職員研修を通じ職員に対し教育や指導が行われている。	
改善できる点／改善方法：個人情報の社内取扱い規程の整備に期待したい。また、記録を含め、社内文書の保存に係る規程の整備も望まれる。	

A-1 利用者の尊重と権利擁護

A-1-(1) 自己決定の尊重

	第三者評価結果
A① A-1-(1)-① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	(a) ・ b ・ c
良い点／工夫されている点：個別支援計画の作成と振り返りは利用者と共に進められている。また、作業中の利用者の申し出や様子を確認しながら支援の配慮がなされている。	
改善できる点／改善方法：	

A-1-(2) 権利擁護

	第三者評価結果
A② A-1-(2)-① 利用者の権利擁護に関する取組が徹底されている。	a ・ (b) ・ c
良い点／工夫されている点：職員研修計画に権利擁護に関わる内容を取り上げている。	
改善できる点／改善方法：職員研修計画には権利擁護に関わる内容について触れられているが、職員における権利擁護の理解は不十分である。また、利用者や職員に対する権利擁護に関する文書も十分に整備されているとは言い難い。また、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令の公布について(通知)」によれば、就労継続支援A型についても「身体拘束等の適正化のため、その対策を検討する委員会の開催や、指針の整備、研修の実施等の措置を講じなければならないものとする」とされている。そのため、就労継続支援A型であっても身体拘束等への	

対応が必要であるという認識が必要である。今後は、通知にも示されている通り、身体拘束等の適正化に関する委員会を組織し、指針の整備、研修の実施等の措置を講じてもらいたい。

A-2 生活支援

A-2-(1) 支援の基本

	第三者評価結果
A③ A-2-(1)-① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	㉠ ・ b ・ c
<p>良い点／工夫されている点：個別支援計画では就労に関わる内容が中心であるが、日常生活にもつながるように配慮されている。また、面談記録からは就労以外の様子も詳細に記録されており、利用者の自律や自立生活に結びつくような支援が行われている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	
A④ A-2-(1)-② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	㉠ ・ b ・ c
<p>良い点／工夫されている点：作業場面では視覚的な支援も行われており、利用者個々に配慮がなされている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	
A⑤ A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	㉠ ・ b ・ c
<p>良い点／工夫されている点：作業中の利用者の申し出に対しては可能な範囲で配慮されている。また、レクリエーションや昼食などについては、利用者からアンケートをとり、利用者の希望を反映するように努力されている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	
A⑥ A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	㉠ ・ b ・ c
<p>良い点／工夫されている点：利用者と共に作成した個別支援計画に基づいて支援されており、モニタリング、振り返りもしっかりと行われている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	
A⑦ A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	㉠ ・ b ・ c
<p>良い点／工夫されている点：利用者と共に作成した個別支援計画に基づいて支援されている。また、当日の利用者の状況に応じて臨機応変に支援されている。</p>	

改善できる点／改善方法：

A-2-(2) 日常的な生活支援

	第三者評価結果
A⑧ A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	㉠ ・ b ・ c
良い点／工夫されている点：利用者と共に作成した個別支援計画に基づいて支援されており、モニタリング、振り返りもしっかりと行われている。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(3) 生活環境

	第三者評価結果
A⑨ A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	㉠ ・ b ・ c
良い点／工夫されている点：職場環境の規模は小さいが、整理整頓されており、トイレも清潔に保たれていた。利用者の食事スペースは狭いが、新型コロナ対策を踏まえた対応もされていた。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(4) 機能訓練・生活訓練

	第三者評価結果
A⑩ A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	㉠ ・ b ・ c
良い点／工夫されている点：個別支援計画では一般就労に向けた支援内容が明記され、実行されている。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

	第三者評価結果
A⑪ A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	㉠ ・ b ・ c
良い点／工夫されている点：利用者の希望があった場合はもちろんであるが、職員から見て利用者の様子に気になる点があれば状況に応じて支援している。	
改善できる点／改善方法：	

A⑫ A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	a・ ⑬ ・c
良い点／工夫されている点：利用者の服用している薬の情報管理は行われている。また、昼食時の服薬に関しては利用者の状況を踏まえながら支援している。	
改善できる点／改善方法：利用者の急な体調不良等、緊急を要する場合の対応に関わるマニュアルの必要性は感じているようなので、早急に整備していただきたい。	

A-2-(6) 社会参加、学習支援

	第三者評価結果
A⑬ A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	⑭ ・b・c
良い点／工夫されている点：行事計画や昼食の選択方法などについては、利用者の希望を確認して実施されている。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

	第三者評価結果
A⑭ A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	⑮ ・b・c
良い点／工夫されている点：就労継続支援A型の特徴上、一般就労に向けた支援が中心であるが、新型コロナ禍以前や緊急事態宣言解除後における行事計画では、社会資源を活用した内容であったり、他者とのコミュニケーションを含めた内容などに配慮した支援を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援

	第三者評価結果
A⑮ A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	⑯ ・b・c
良い点／工夫されている点：一般就労に向けた支援に関わることや個別支援計画の作成過程の中で、利用者及びその家族と綿密な連携をとり、必要に応じて支援を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

A-3 発達支援

A-3-(1) 発達支援

	第三者評価結果
A⑰ A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a・b・c

良い点／工夫されている点：就労支援事業所のため非該当

改善できる点／改善方法：

A-4 就労支援

A-4-(1) 就労支援

	第三者評価結果
A⑰ A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	㉑ ・ b ・ c
良い点／工夫されている点：利用者と共に作成した個別支援計画に基づいて支援されており、モニタリング、振り返りもしっかりと行われている。また、利用者の希望や状況に応じた支援もされている。	
改善できる点／改善方法：	
A⑱ A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	㉑ ・ b ・ c
良い点／工夫されている点：就労継続支援A型の特徴上、一般就労に向けた支援が中心であるため、様々な仕事に対応できるように支援されている。その中で、仕事の手順や伝え方などについては利用者の状況に応じて柔軟に対応されている。	
改善できる点／改善方法：	
A⑲ A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	㉑ ・ b ・ c
良い点／工夫されている点：就労継続支援A型の特徴上、一般就労に向けた支援が中心であるため、様々な関係機関と連携しながら取り組んでいる。	
改善できる点／改善方法：	

A-5 県独自項目

A-5-(1) 職員の援助技術の向上

	第三者評価結果
A⑳ A-5-(1)-① 職員のスキルの段階にあわせて計画的に職員の援助技術の向上に取り組んでいる。	㉑ ・ b ・ c
良い点／工夫されている点：年間を通して計画的に研修計画を実施している。	
改善できる点／改善方法：	

A-5-(2) IT技術や知識の修得

	第三者評価結果
<p>A② A-5-(2)-① 利用者の社会生活に必要なIT技術(パソコン、インターネット、メールの利用等)や知識の修得に向けた支援をしている。</p>	<p>a · ② · c</p>
<p>良い点／工夫されている点：過去に利用者の希望に応じて就業時間外に対応されていた経験がある。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：就労継続支援A型の特徴上、一般就労に向けた支援が中心であるが、現状ではIT技術を求める就労先はないことから実施されていない。しかし、今後は職場開拓の過程の中でIT技術を必要としたり、利用者の希望も出てくる可能性があるため、すぐに対応できるように就業時間内に支援できる環境整備をすることが望ましい。</p>	